

## 貸 借 対 照 表

株式会社ノエア-エフ・北陸ノエア

平成29年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 539,473,688】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 152,648,506】</b>
現金及び預金	163,154,130	未払金	103,271,037
受取手形	3,067,260	未払消費税等	11,146,300
営業未収金	201,885,100	リース債務(短期)	2,388,528
売掛金	1,579,720	預り金	9,201,941
貯蔵品	9,413,434	未払法人税等	5,346,100
関係会社短期貸付金	150,000,000	賞与引当金	21,294,600
立替金	125,766	<b>【固定負債】</b>	<b>【 91,058,620】</b>
未収入金	22,000	リース債務(長期)	10,947,420
前払費用	2,464,530	退職給付引当金	74,114,200
繰延税金資産(流動)	7,781,748	役員退職慰労引当金	5,997,000
貸倒引当金	△20,000	<b>負債の部計</b>	<b>243,707,126</b>
<b>【固定資産】</b>	<b>【 46,094,755】</b>		
(有形固定資産)	( 19,216,226)		
建物	2,092,009		
建物減価償却累計額	△877,523		
建物附属設備	5,604,150		
附属設備減価償却累計	△3,260,314		
車両運搬具	248,153,273		
車両減価償却累計額	△233,476,829		
工具器具備品	5,073,595		
器具備品減価償却累計	△4,092,135		
(無形固定資産)	( 446,799)		
電話加入権	446,799		
(投資その他の資産)	( 26,431,730)		
長期前払費用	188,334		
敷金	612,000		
繰延税金資産(固定)	25,274,346		
その他投資	357,050		
		<b>純資産の部</b>	
		<b>【株主資本】</b>	<b>【 341,861,317】</b>
		[資本金]	[ 10,000,000]
		[利益剰余金]	[ 331,861,317]
		利益準備金	2,500,000
		(その他利益剰余金)	( 329,361,317)
		別途積立金	138,003,821
		繰越利益剰余金	191,357,496
		<b>純資産の部計</b>	<b>341,861,317</b>
<b>資産の部計</b>	<b>585,568,443</b>	<b>負債・純資産の部計</b>	<b>585,568,443</b>

# 個別注記表

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日

株式会社 ジェイアール貨物・北陸ロジスティクス

## 1. 重要な会計方針

### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・法人税法の規定による定率法、ただし建物及び建物付属設備は定額法

取得価格10万円以上20万円未満の資産は、長期前払費用とし3年間で均等償却する方法にしています。

無形固定資産・・・法人税法の規定による定額法

リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

・・・リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法

### (3) 引当金の計上方法

#### ・貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率によるほか、債権の内容を検討して計上しています。

#### ・賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

#### ・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく当期末自己都合退職要支給額を新会計基準（簡便法）より計上しています。

#### ・役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しています。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数（譲渡制限付株式）・・・ 20,000株

## 3. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額・・・1,958円67銭